

令和4年村上市議会第3回定例会
一般質問通告書

質問順

9月8日(木) 午前10時開会	1	富 樫 雅 男	1 ページ
	2	山 田 勉	2 ページ
	3	川 村 敏 晴	4 ページ
	4	稲 葉 久美子	6 ページ
	5	上 村 正 朗	8 ページ

質問順	1
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 県北豪雨災害について	<p>8月3日からの豪雨災害に関して、以下の点について、市長のお考えを伺います。</p> <p>① 荒川地域の水害の要因分析について伺います。</p> <p>② 発災直後における初動体制の課題を伺います。</p> <p>③ 支援物資の配布体制について伺います。</p> <p>④ 市内各地域での災害ごみ集積場所の事前確保について伺います。</p> <p>⑤ 罹災証明書の申請、発行状況と今後の支援について伺います。</p> <p>⑥ 床下浸水世帯への支援について伺います。</p> <p>⑦ 被災家屋への適正な対応方法について、建築業界への周知と協力体制構築について伺います。</p> <p>⑧ 市営前坪住宅の復旧対応について伺います。</p> <p>⑨ 仮設住宅等の対応について伺います。</p> <p>⑩ 被災した小規模事業者支援について伺います。</p> <p>⑪ 市内の土地の開発・利用状況の変化に即した内水河川、用水路の在り方の再検討について伺います。</p> <p>⑫ 市内の中小河川、用水路の改修について伺います。</p>	市 長
[メ モ]		

質問順	2
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（21番）山田 勉

質問事項	質問要旨	答弁者
1 8月豪雨による災害について	<p>8月3日、4日と県北地域に降った記録的大雨のため、関川村、村上市全域に大きな被害が発生しました。このため県はいち早く自衛隊に災害派遣を要請し、村上市、胎内市、関川村に「災害救助法」を適用しました。</p> <p>県北地域は55年前の昭和42年8月28日、いわゆる「羽越水害」では、死者・行方不明者が県内で134人、家屋の全壊、流出が1,235棟にも及ぶ甚大な被害に遭いました。このたびの災害では、その教訓が生かされているものと考えますが、以下について伺います。</p> <p>① 今回の災害では、幸いにして一人の人命も失うことはありませんでしたが、その理由をどう分析していますか。</p> <p>② 荒川地区の水道の通水について、当初の見通しより遅れた理由について伺います。</p> <p>③ 「激甚災害指定」を受けると復旧工事に対する国の財政措置はどのようになりますか。</p> <p>④ 今回の8月豪雨から村上市が特に教訓を得た点をお聞きします。</p> <p>⑤ 砂防ダムの機能を維持するため、維持管理として堆積した土砂を除去することについて、どのように考えますか。</p>	市長
2 被災した漁業協同組合への支援について	<p>三面川鮭産漁業協同組合では3日夜、豪雨と三面ダムの緊急放流により、ふ化場が濁流に飲み込まれ、116,000匹のサクラマスが流され、荒川漁業協同組合でも同様に6,000匹のサクラマスが被害を受けたとの報道があります。</p>	市長

	三面川鮭産漁業協同組合も荒川漁業協同組合も村上市にとって大切な組織です。復旧に対する財政支援についてお考えを伺います。	
--	-------------------------------------------------------------	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（14番） 川 村 敏 晴

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 8月3日からの豪雨に伴う災害への対応について	<p>被災された方々におかれましては、今後の生活再建をどのように進めていくべきか、深く悩まれ、大きな不安を抱えている方が多いものと拝察するところです。国、県、そして村上市が、この大災害に対する復興をどのように進めるのか、今後再び起こるかもしれない大災害に対して、どのように対策を進めていくのか、下記の項目について伺います。</p> <p>① 発災直後から復興に至るまで、その時々で優先すべきと考える事項についてお聞かせください。</p> <p>② 被害の多くは、山間地において、特に谷あいから大量の土砂や倒木等が住宅地へ押し流されてきたことが、家屋被害や道路、法面等の崩壊被害につながったように思われます。流出した土砂や倒木等の処理については、誰がどのような処理をされる計画なのかお聞かせください。また、被災された方の住宅事情もありますが、敷地内に流れ込んだ土砂や大型の石等の処理には、人力では対処しきれない状況もあると聞きます。重機による除去が必要な方々に対する対処についてはどのように考えていますか。</p> <p>③ 広範囲に避難指示が発令され、各地区の公共施設へ避難された方が大勢いますが、避難の際、使用した車が避難施設の駐車場で水没し、全損となる事態がかなり発生したと聞いています。このような状況に対する村上市の対応についてお聞かせください。</p> <p>④ 村上市の指定緊急避難場所は、災害の種類によって選定されていますが、今回の災害を受けて見直しをするお考えはありますか。</p>	市長

	<p>⑤ 今回の災害では、多くの家屋や家財などが被災し、市から罹災証明書・被災証明書が発行されていますが、これらの証明書の活用方法についてお聞かせください。</p>	
--	------------------------------------------------------------------------------------	--

[メモ]

質問順	4
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 9 番） 稲 葉 久美子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 8月豪雨災害後の中小零細企業及び商工関係者の再建について	<p>被災地において、行政職員の取組と自主防災の力が最大限発揮されたと聞いています。また、いち早く取り組んでくれた玄関前の被災ごみの片付けはとて有り難かったと聞いています。</p> <p>1か月が過ぎ次の段階に差し掛かっているところですが、次の点について伺います。</p> <p>① 店舗や事務所の修繕についての災害支援はどのようになりますか。また、公共料金等の免除や減免支援はどのようになっていますか。</p> <p>② 災害の影響で夏の観光客が激減しています。対策を伺います。</p> <p>③ 災害が起きるたびに考えさせられますが、個人経営者などが加入できる共済制度の普及を真剣に取り組んではいかがでしょうか。</p>	市 長
2 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>① 新潟県では「B A. 5対策強化宣言」が9月30日まで延長されましたが、無料検査も引き続き行われるのでしょうか。</p> <p>② 感染後の後遺症や体調不良などで、仕事ができなくなった場合には、適切な相談が受けられるところが必要と考えます。現在の相談体制はどのようになっていますか。</p>	市 長
3 旧統一教会関連団体との関わりについて	<p>昨年12月18日に、村上市民ふれあいセンターにおいて「郷土を元気にする会」が主催する「むらかみ偉人伝・堀直奇（なおより）公」の講演会が開催されました。その講演会に対して村上市及び村上市教育委員会が後援しています。そこで次の点について伺います。</p>	市 長 教 育 長

<p>4 安倍元首相の「国葬」について</p>	<p>① 市長は「郷土を元気にする会」が世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の後押しのもとに開催した講演会と承知で村上市として後援したのですか。</p> <p>② 「郷土を元気にする会」の挨拶の中で「行政と手を組めるところが多々ある」と述べていますが、「多々ある」とは具体的にどのような内容か教えてください。</p> <p>③ 市として「郷土を元気にする会」若しくは関連団体に会場の提供や市議会議員の動員など便宜を図ったことはないでしょうか。また、寄附などを受け取っていた事実はないでしょうか。</p> <p>安倍元首相が、その動機のかんに関わらず、無法な銃撃により殺害されたことは、民主主義の根幹を揺るがす暴挙であって、決して許されず、ご逝去に深い哀悼の意を表明し、ご冥福を心からお祈りいたします。</p> <p>岸田首相は安倍元首相の国葬を9月27日に行うと閣議決議しましたが、共同通信社による世論調査では国葬に「反対」「どちらかといえば反対」が53.3%となっています。</p> <p>村上市において職員や学校の児童生徒に対して弔意を強要することのないようお願いしたいと思いますが、市長の見解を伺います。</p>	<p>市長 教育長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 1 番） 上 村 正 朗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 介護人材の確保について	<p>介護現場では深刻な人手不足の状況が続いています。市民誰もが必要な時に必要な介護を受けることができるよう、介護人材の確保は喫緊の課題だと考えます。そこで以下について伺います。</p> <p>① 介護職員が働き続けられる職場づくりを進めるため、中間管理職の資質向上や介護職員の腰痛防止等に関する研修会の開催、事業所同士の情報交換の場の設定等、きめ細かな施策が必要だと考えますが見解を伺います。</p> <p>② 外国人の介護人材確保に向けた施策が必要だと考えますが見解を伺います。</p>	市 長
2 LGBT（性的少数者）の方が暮らしやすいまちづくりについて	<p>第3次村上市総合計画の基本計画における基本目標5「多様性が広がるまち」を実現するため、LGBTの方が暮らしやすいまちづくりに向けた取組が必要です。教育・啓発活動や相談体制の充実等と併せて、LGBTのカップルの関係を公に証明する「パートナーシップ制度」を導入すべきと考えますが見解を伺います。</p>	市 長
3 中小企業振興基本条例に基づく地域経済の振興について	<p>平成28年度経済センサスによれば、本市には3,285事業所、25,006人の従業員が働いており、このうち中小企業の割合は事業所数で99%、従業員数で91%を占めており本市産業の中核をなしています。</p> <p>地域の持続的な発展と市民生活の向上に向けて、村上市中小企業振興基本条例に基づいて、市内の中小企業や中小企業団体、教育機関、金融機関、市民等と市が連携して、地域経済の振興やまちづくりに取り組むことが必要と考えます。そこで以下につい</p>	市 長

	<p>て伺います。</p> <p>① 中小企業や中小企業団体、教育機関、金融機関、市民等をメンバーとした「産業振興会議」等の組織を設置し、地域経済の実態把握や中小企業振興施策の検討と提言、施策の評価、シンポジウムの開催等に取り組むべきと考えますが見解を伺います。</p> <p>② 地域経済の特性や課題を踏まえた施策を策定するため、大学等の研究機関と協力して地域経済に関する調査を実施すべきと考えますが見解を伺います。</p> <p>③ 市内で必要とする物品やサービス等を可能な限り市内で調達する「地消地産」に積極的に取り組む必要があると考えますが見解を伺います。</p>	
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

[メモ]